



胃内視鏡検診の内容

対 象	50歳以上の市民
受診回数	2年度に1回 ※同一年度内に胃内視鏡(胃カメラ)検診と胃エックス線(バリウム)検診を受診することはできません。
自己負担金	2,500円
実施内容	問診、胃内視鏡(胃カメラ)検査
申込み方法	予約が必要です。直接、各医療機関にお問い合わせください。

※胃エックス線(バリウム)検診を希望する場合は、集団がん検診を申し込んでください。

◆胃内視鏡検診が受けられない人

- (1)検診に関する治療や処置についての説明を受けた上で、同意書の取得ができない人
- (2)妊娠中の人
- (3)疾患の種類に関わらず入院中の人
- (4)消化性潰瘍等の胃疾患で受療中の人(ピロリ菌除菌中の人も含む)
- (5)胃全摘術後の人

◆注意事項

- ・受診時の注意事項は、予約の時に医療機関へ確認してください。
- ・胃内視鏡(胃カメラ)検査中に生検が必要となった場合、保険診療となりますので、医師と十分話し合って受診してください。
- ・検診の結果は、受診した医療機関で直接聞いてください。
- ・再検査が必要となった場合は、必ず受けてください。

◆がん検診受診料の減免制度

- ・後期高齢者医療被保険者、市民税非課税世帯・生活保護世帯の人は、次の証明書があれば検診の料金が半額になります。
- ・後期高齢者医療被保険者証(後期高齢者医療被保険者のみ)
- ・市民税非課税世帯申立書(市民税非課税世帯の人は、税務課に印鑑と免許証・健康保険証等の身分証明書を持っていくと無料で交付)
- ・生活保護証明(生活保護世帯のみ)